

## ものづくりの基礎技能“伝えるチカラ”を測る 「第1回パース検定」の実施

一般社団法人日本パーstek協会（所在地：大阪府中央区 理事長：宮後浩）は、11月17日（日）、すべての「ものづくり」の基礎技能となる、立体把握能力を測る「第1回パース検定」を実施いたします。

一般社団法人日本パーstek協会は、「コンピューターでのデザイン業務が主流の時代においても、デザインの基礎能力として手描きによる立体表現技能は重要である。」という観点から、その技能の価値を改めて見直し社会に広く周知すると同時に、ものづくりに携わる多くの方にこの技能を身につけていただくことを目的として2012年6月に発足いたしました。

協会発足の背景には、従来厚生労働省によって行われていた建築透視図制作に関する職業能力技能検定が2012年4月をもって廃止されたこと、また指導現場における児童・学生への手描き教育の縮小とそれに伴う表現技術や発想力・立体的思考能力の低下への懸念などがあり、理事長を務める宮後浩の社会的使命の下、その意義に賛同する者が集まったという経緯があります。また、宮後浩は、造形デザイン分野において博士号を取得し、長年職業能力技能検定において主席技能検定委員を務めた功労を称えられ、天皇陛下より叙勲を受けております。

パース検定は、デザイン技術に携わる社会人、デザイン技術を習得する過程にある学生をはじめ、立体把握能力の技術習得度合を誰もが受検し確認していただくことができる検定です。第1回目の今年度は、東京・大阪2会場で3級検定試験を実施いたします。受検申込みは6月3日より一般社団法人パーstek協会事務局（06-6267-5331）にて、インターネット、郵送、FAXで受付します。また、来年度以降2級、1級と順次拡大していく予定です。

つきましては、ぜひひとりでも多くの方に「ものづくり日本」を支える根幹ともいえますパーstekの大切さと、パース検定にご興味をもっていただければと思い、このたびリリースをさせていただきました。どうぞよろしくお取り計らいのほどお願い申し上げます。

[添付資料] 一般社団法人 日本パーstek協会概要  
第1回パース検定実施概要 (計2枚添付)

### ●一般社団法人日本パーstek協会概要

---

商 号： 一般社団法人 日本パーstek協会  
所 在 地： 〒542-0081 大阪府中央区南船場1-5-11  
代 表 者： 理事長 宮後 浩  
ホームページ： <http://pers-tech.org/>

### ●本リリースに関するお問い合わせ先

---

一般社団法人 日本パーstek協会 事務局  
Tel： 06-6267-5331 Fax：06-6267-5332  
E-mail： [info@pers-tech.org](mailto:info@pers-tech.org)  
担当： 上松



日本パーステック協会は、パースの技能を広く普及させるために設立された協会です。

## 当協会の主な活動内容

### 1 パース検定試験の実施

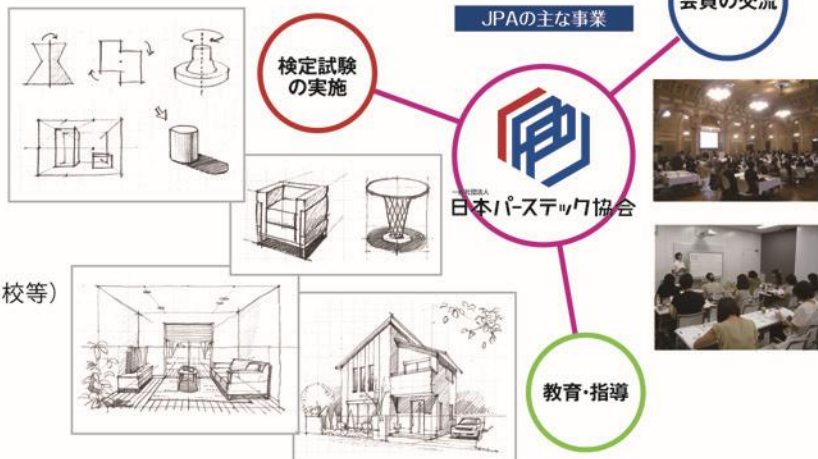
認定資格の授与、検定対策講座、  
検定試験の全国実施

### 2 パース教育・指導

セミナーの開催、指導者の派遣（企業、学校等）  
コンテストやイベントの開催、他

### 3 会員の交流

交流会の開催、会員向け勉強会の開催、  
会報の発行、他



【設立】平成 24 年 6 月 22 日

## ごあいさつ



日本パーステック協会理事長

宮後 浩

(株)コラムデザインセンター代表取締役 (株)コラムデザインスクール学長  
Miyago Hiroshi 芸術学博士 2013 年叙勲授与

近年、建築、インテリアといったものづくり業界においてパース、スケッチが描けない設計士やデザイナーが増えています。その原因は、基礎教育においてデッサン力、つまり「見る力」の養成が、パソコンの発達、普及に伴い軽んじられてきている事が考えられます。このままでは、自らの手で確認、伝達する能力がなくなってしまう危機感さえ覚えます。

「ものづくり」とは、単に製品販売業務ではなく、施主と設計者がコミュニケーションを取りながら、共同で創りあげていく業務であり、この分野におけるパースの役割は、コミュニケーションツールとして、時代を超えて無くてはならない基礎能力だと言えます。設計者が考える形態

や空間イメージをビジュアル化して施主と情報を共有しなければ、完成もしくは途中段階で問題が起きることも考えられます。特に、早期のデータ化できていない構想段階での双方の情報共有では「話し合い」と「スケッチ」は非常に重要な役割であるのは間違いありません。

こうした状況に鑑み、基礎能力としてのパーステクニックの習熟と社会的必要性を訴えるべく、一般社団法人「日本パーステック協会」を通じ、普及に努め、ものづくり教育の一環になればと思っています。協会の趣旨に賛同いただける、一人でも多くの方のご入会をお願いし、ご支援いただきたいものと考えています。



一般社団法人 日本パーステック協会

〒542 0081 大阪市中央区南船場1-5-11

Tel 06 6267 5331

Fax 06 6267 5332

web <http://pers-tech.org>

mail [info@pers-tech.org](mailto:info@pers-tech.org)

## 日本パーステック協会では、協会員を募集しております。

### 会員の種別

正会員	JPAの主旨にご賛同いただき、活動に尽力していただける方
一般会員	JPAの主旨にご賛同いただける方
賛助会員	JPAの主旨にご賛同いただける企業・教育機関 (大学・専門学校・高等学校等)

※正会員にはJPA正会員の紹介が必要です。

### 入会金・年会費

	正会員	一般会員	賛助会員
入会金	¥10,000	¥10,000	¥10,000
年会費	¥12,000	¥8,000	¥30,000

### 入会特典

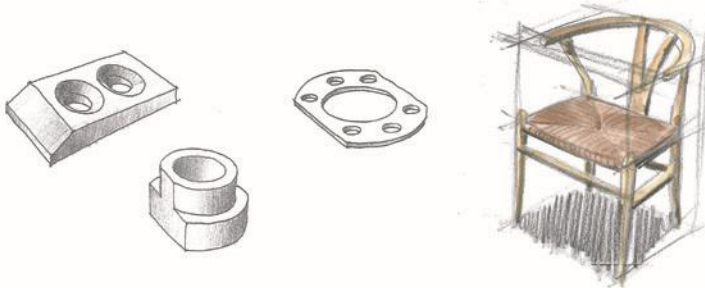
- ・会員証を入会時に発行いたします。
- ・パースに関する学位論文を進呈いたします。(資料編を除く)
- ・協会広報における研究発表に投稿いただけます。
- ・準備が整い次第、機関紙による研究指導内容を随時報告いたします。
- ・当協会が主催する受検対策講座、講演会に参加いただけます。

### 入会方法

入会をご希望の方は、下部記入欄に必要事項をご記入の上、JPA事務局までFAXか郵送にてお送りください。後日事務局より入会申込書をお送りいたします。また、JPA公式ホームページからも入会申込書(PDF)をダウンロードしていただくこともできます。入会通知(正会員は入会審査にて承認が必要)をお受取になりましたら、入会金・年会費を所定の口座にお振込みいただき会員となります。

ものづくりに携わる者が身につけておきたいスキル、  
それが『描くチカラ』。

『伝える』を『確実に伝わる』に変える、  
有効なコミュニケーションツールなのです。



**描くチカラは、伝えるチカラ。**

# 立体を表現する力 **パーstek検定**

試験日

**2013年**

**11月17日(日)**

パーstek 3級資格検定試験

試験地

**東京・大阪**

受検資格

制限はありません。

試験時間

120分

定員

80名

受検対策テキスト発売中!!

受検申込み方法

ホームページでも申込みいただけます。

パーstek

検索

<http://www.pers-tech.org>

受検料：3,500円 ※合格した場合は認定登録料が必要となります。  
受検申込み方法：受検願書を記載の上、当協会へFAX  
または郵送ください。HPからも申込みいただけます。  
受付締切日までに受検料の振込をお願い致します。  
**振込確認が出来ない場合、お申込みは無効となります。**  
受検料振込先：下記銀行口座へ振込をお願い致します。  
手数料はご本人様負担です。

三井住友銀行 船場支店 (店番号 122)

普通口座 2496033

一般社団法人 日本パーstek協会



**発売中!**

**パーstek検定**

パーstek 3級資格検定試験  
公式テキスト (解説問題付)

定価 1,500円 (税別)

購買のお問合せは  
一社) 日本パーstek協会事務局まで

**一般社団法人日本パーstek協会**

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-5-11

TEL : 06-6267-5331

(土・日・祝日を除く 10:00 ~ 18:00)

FAX : 06-6267-5332

E-mail : [info@pers-tech.org](mailto:info@pers-tech.org)

受検願書は裏面にございます。